



6-dim+ ロクディム 活動資料

【演劇】 学校公演&特別授業・ワークショップの生徒の感想（抜粋）

実施先：宇佐市立北部中学校（大分）

実施日：2022 年 1 月 17 日

対象：全校生徒（1・2・3 年生）

学年ごとの WS50 分 ×3 コマ ／ 学校公演 50 分

1. WSで感じたこと・学んだこと

【1年】

- ・アイコンタクトしたり、一緒に行動をしたりすることで笑顔になったので、それだけでも感情は変わること気付いた。普段あまり話せてないクラスメイトともできてよかった。
- ・否定ばっかりよりもお互いに受け容れ合って話すほうがいいと思った。
- ・面白い質問、面白い話題が出て、とても楽しかった。
- ・話す時に自分の殻をとって話したらいい。一人一人違うので、理由を聞けてとても楽しかった。
- ・目と目を見て話すことで相手との距離がさらに縮まるので、学校生活の中に取り入れたい。
- ・目を見て話したら会話がはずんで笑顔が増えた。とても楽しかった。
- ・友だちとたくさん笑い合うために、ぼくは心を許し合うということが大事だと思いました。心を許すことで、心から一緒に笑うことができるからです。
- ・友だちが自分と違う考えを持っていて、それを言い合うのが面白かった。
- ・相手と話す時に目を見て話したり、否定ばかりしない方が楽しいことに気付きました。
- ・気付いたら仲間と一緒に笑っていた。
- ・否定するのは楽しい。否定されるのはつらい。
- ・自由というものを感ずることができた。
- ・「何か」に縛られるのではなく、「自由」を大切に楽しく演技する。
- ・自然と笑顔になった。貴重な体験ができた。
- ・否定と肯定で気持ちが変わることを知った。でも、言い方にもよるんじゃないかと思った。優しい言い方ときつい言い方をした時では気持ちが変わってくるので、言い方に気をつけたいと思った。
- ・人と人の膜をやぶって、言葉を大切にしながら「どうしたの？」などの一言でも声をかけてあげると、心の膜がどんどんとれていく。言葉があることの大切さ。言葉があることによってどれだけの人と繋がれるか。言葉があることで、伝えやすくなるし、相手のことを少しでも知れる。
- ・目を見ることの大切さを知った。私は人と目を合わせるのがあまり得意ではなくて、友だちと話す時も目をそらしてしまいます。でも、今日目を合わせて歩いてみたら、目が合うと嬉しい気持ちになりました。これから話す人の目をしっかり見ていきたいと思いました。断ることをした時に、断れている人の気持ちがわかりました。自分で殻をやぶることが大切だと知りました。
- ・最初は自分にはできないと思っていたけど、友だちとやっていくうちに楽しくなってきて、自分でも少しはできるようになりました。公演もみんなが笑顔になれたのですごいと思いました。

1. WSで感じたこと・学んだこと

【2年】

- ・1つの話題からいろんなことが考えられて、自分が思っていたものと相手が思っていたものが違ったとき、不信感を持つのではなく、「なんで?」「どうしてだろう」と考えて知ろうとすることが大切だと思いました。相手が思っていることを自分なりに知ろうと努力することで、相手にとっても自分にとってもプラスになっていくと思いました。
- ・肯定することも大切だけど、否定もしないといけなかった。肯定は相手の気持ちに寄り添うことができても良いけど、先入観にとらわれて同じ視点からしか見ることができないので、否定することも使えると思った。そして、自分の考えたことを周りの人に発信することも大切だと思った。
- ・ロクディムのみなさんの言葉一つ一つがとても大切なことだと思ったし、いつも当たり前に行っていることにスポットをあててみたら、とても面白くてとても良かったです。
- ・相手の考えは自分と同じではないときが多いので、その考えを新たな発想ととらえると色々なことに気付くことができると思いました。このことを劇を観ている人に伝えていてすごいと思いました。
- ・相手を知ることは大切ということに気付いた。
- ・「自分の考えを一番大切にしてください」と言った言葉がとても印象に残りました。人それぞれ違う意見を持っているだろうし、違う意見だからこそ相手に興味を持つのだと感じました。相手の考えと自分の考えが違っていても否定し合うのではなく、互いを受け入れ合えるともっと楽しい人生を送れると思いました。この公演がなければこのことに気付いていないかもしれないし、相手を否定しているかもしれないので、気付くきっかけをくれたロクディムのみなさんに感謝したいです。
- ・今まで知らない自分を知った。どう思ったか、自分の感じたこと・思ったことを知るのが大事。
- ・相手の言葉の一つ一つを考えていくことで、自分の思っていない新たな考えを知れて、さらに話が広がっていくことが分かりました。
- ・このWSで、人と話すと自分とは違う思いが芽生えるということがわかった。前までは感情までが自分の個性とは思わなかった。この時間でいろいろなことが知れた。
- ・否定だけだと話がそこで終わってしまい盛り上がらないが、賛同だけだと相手のことだけを考えることになって、自分自身はやりたくないこともやらないといけなくなってしまう。だから、否定と賛同は自分の思いによってきちんと使いわけるのが大切だと思う。
- ・コロナで世界が暗い方に行っても、やっぱり笑ったり友だちと会話することは大切だし欠かせないと思った!
- ・思ったことを言葉にして伝えることで、コミュニケーションが生まれて楽しい会話に繋がっていくので、その第一歩として言葉にすることが大切だと気付かされました。

1. WSで感じたこと・学んだこと

【2年】

- ・「言葉にならないのも答え」という言葉が、とても共感できました。
- ・「人生には台本がない」と言っていたので、どんなことでもチャレンジしていくことが大切だと思いました。
- ・「人生は常に即興パフォーマンス」だと知って、自分の意見を大事にしていくことが大切だと感じました。相手と壁を作らず、心をオープンにしていけないと思いました。

【3年】

- ・同じ場面でも音楽1つで雰囲気が変わり、結果も変わったところを見て、音楽というものの人に与える影響の大きさを感じた。
- ・紙の言葉によってストーリーが予測できない方向へ進んでいくところが面白かった。ナイトプールが出てきたり結婚の告白など言葉によって登場人物のイメージが大きく変わるのも面白かった。
- ・自分を表現することは大事。「分からないこと」や「今の自分の状態」を相手に素直に伝えると相手との心の距離も縮まると思った。
- ・お芝居だけでなく、日常に起こることがすべて即興になっていることが分かりました。
- ・連想ゲームでは最初のお題からは思いつかないような言葉で終わったのが面白かった。
- ・自分の立場を定めることで即興でもたくさんのアイデアが浮かんできたのでとても面白かった。また、1組にワークショップをしてくれた3人は僕たちが連想したものを言い合ったあとの感想をペアで言い合う際に、みんなのところをまわり、一部の感想を発表してくれたのでみんなの意見が聞けてとても良かった。
- ・中学校生活中に2回も見ることができたので良かったです。ありがとうございました！
- ・即興というのはとても難しくてドキドキするものだと思います。だけどやってる皆さんも楽しそうだったので、観ているこっちまで楽しくなり、少し私もやってみたいという気持ちになりました。
- ・1つの言葉に対しての自分の素直な思いを5人でつなげて劇にしているすごいと思った。また、つなげにくい言葉をそのままにせず、話題にしてふくらませていくところも本当にすぐ考えて話しているところが感動した。
- ・私は3年生になって1年生のときよりもコミュニケーションをとることに恥ずかしさや気まずさが出てしまって、本当の自分をさらけ出せなくなっていると気付きました。「出会いがあれば別れがあり、その別れは再会の約束」という言葉が好きです！
- ・お二人の言葉を聞いて「自分は周りと合わせないでいい。自分は自分」という大切なことに気付いた。
- ・言葉ではない別の方法で自分の意志や美しさ、面白さを知れました。

🔴 1. WSで感じたこと・学んだこと

【3年】

- ・すべて否定する場合と肯定する場合で友だちとプチ演劇をしてみて、否定は心が痛みました。しかし、すべて肯定でも遠慮してしまったので、友だちと自分と向き合うことが大切だとわかった。
- ・1年生のときよりも人と話す力がついてた⇒ロクディムさんのおかげ
- ・人との関わり合いの大切さがわかった！めっちゃ爆笑してしまって20笑どころか100笑ぐらいしました🤣
- ・人は言葉がなくても思っていることを伝え合うことができるんだなと思った。

🔴 2. 公演の感想

【1年】

- ・ロクディムの皆さんはすごいと思った。面白くて最高でした！次は6人で来てください！
- ・私たちが事前に行った言葉をつかっているの、「一緒にしている」という感じも生まれて嬉しかったし、演技で人を楽しませてくれてほんとにすごいと思いました。
- ・自分たちの時間を削ってまで、僕たちに笑いを考えてくれてありがとうございました。みんなが笑っていて、自分たちもすっきりするような気持ちになりました。やってる方も楽しそうだし、見ているほうも楽しくなるので、不思議な気持ちになって面白かったです。
- ・今日初めてロクディムの公演を見ました。初めて会ったのになぜか初めて会った感じがしませんでした。アドリブであそこまで笑わせる力があるのはとてもすごいです。尊敬します。
- ・思いついたことをすぐに出せるということがすごかったです。なぜなら、僕たちは思いついても、まだそれをすぐに出すことはできないから、そこを見習っていきたくて思ったし、3年間かけてでもそんなクラスにしていきたいと思いました。
- ・人権のことや周りの人を大切にする、笑うことなどについても学べたので良かったです。
- ・このような面白い公演は毎日見ていられるくらいに面白かったです。
- ・すべて否定していると何も始まらないけど、すべて受け止め合うと笑顔が増えて、話の内容を深め合うことができたり、いろいろなことができるので、1つのことをするかしないかでこんなに違うのか！と驚きました。
- ・僕は演劇などはするよりも見るほうが好きだけど、ワークショップを通して実際にしてみるのも楽しいなと思いました。

2. 公演の感想

【1年】

- ・音楽によって気持ちや雰囲気がすごく変わることにはびっくりした。だから、アニメやゲームなどでBGMが流れている理由は感情移入がしやすいからじゃないかと思った。ロクディムさんから学んだことを生かしていきたいなと思った。
- ・ロクディムの皆さんが質問してくださったとき、気分はとっても盛り上がっていたのですが、うまく話せませんでした。友だちと話が一致してとても嬉しかったです。そして、公演ではみんなが共感して笑い合うことができたことも嬉しかったです。突然出た言葉を瞬時に発して物語を創っていくというのは一つの得意なことなので、私も得意なことを持ち、自分の人生の物語の第1歩へと進んでいきたいと思います。そして、何より友だちや先生、家族ももっと大事にしながら生活していこうと思います。今日はありがとうございました。とても貴重な体験になりました。
- ・1・2年生は初めてで、私もすごく緊張していたけど2時間目が終わる時にはあと3時間は見ていたいと思っていました。私は今日の朝、自分の苦手な教科で少しくついなと思っていましたが、6-dimさんのおかげで何もかもうまくいくのではないかと自信を持つことができました！今日は2時間一緒に学びや笑うことができて楽しかったです。ありがとうございました。応援しています！

【2年】

- ・物語をつくっていただいている中でも、お話をされている中でも出ていた「多様性」という言葉が一番心に残りました。ワークショップの中でもあったけど、相手のことをすべて肯定してみた時、これからの楽しみだとかポジティブに考えられることがたくさんありました。物語の中に同性についての話題が出ていた時に、それをおかしいと思う人もいればいいことだと思う人もいるのかなと感じました。人それぞれそう思う理由があって、意見がすれ違うことも少なくないと思います。でも、そんな時、自分が考えている正義や考えをおしつけて一方的にどちらが正しいかなんて決める必要はないと思います。自分が思っている正しいことと、相手が思っている正しいことが違ったとしても、考えを共有し合って、相手のことを理解しようとするのが、人権を大切にするということにつながると思いました。今回学んだことを自分の生活も振り返って、意識をしていけるようにしたいです。
- ・とても面白くていい思い出になった。話し方や表し方がとてもいいと思いました。理由は、すべてに対して思いを込めて話していたからです。適当ではなく、でも面白いというところが私は一番すごいと思ったし、ぜひ次も来てほしいです。世界に広めていってください！みんなを笑顔にしてあげてください！
- ・ロクディムさん一人一人がとてもすごいということです。まず、題名を見て「この瞬間を一緒に笑おう」というのにとても感動して、今はコロナの影響で学年の交流が少ない中、このようなみんなが笑える場を作ってくれて、自分もとても元気をもらえたし、公演の内容一つ一つがおもしろく、見ている側もとても楽しめたし、当たり前のことをやっても一つ一つのことがとても重要なことだったので、とても貴重な2時間となりました。

2. 公演の感想

【2年】

- ・即興なのにあんなに面白くてしっかりした物語になっているのがすごいと思いました。もしかしたら、即興だからあんなに面白い物語ができているのだと思うと、私たちの日常もっと楽しく面白いものになると思いました。普段私たちは別にセリフを考えているわけでも、何時何分何秒にこんなことをしようと決めているわけでもありません。しかし、そんな自由な世界でも笑いが生まれ、涙が生まれると考えると、なんかすごいなと思っています。今日の公演でたくさんのことを学び、たくさん笑いました。
- ・ロクディムさんの「この瞬間を一緒に笑おう」という言葉がとてもいいなと思いました。ほんの一瞬の絶えない笑顔を仲間と楽しむことが今日できたと思います。また、ロクディムさんはとても仲がいいと思いました。みんな積極的に自分の思いや意見を言っていたし、「みんながリーダー」という感じでとてもいいなと思いました。今日の公演をこれからの生活に生かしていきたいです。
- ・今日ロクディムさんに公演していただいて、一番に思ったことは人と関わりを持つことの大切さです。相手にこう言ったら嫌がるかな？うれしいかな？などは経験だと思うので、もっと人と関わりを持ち、相手のことを考えたり、自分の考えをしっかり持つことを意識して生活をしたいです。これを気付かせてくれたのは、ロクディムさんの公演があったからこそです。この瞬間を一緒に笑うことができて良かったです。
- ・台本がなくて生きてるってことは、嫌なことも相手に言って取り消せなので、絶対に一言一言を大事にしていきたいです。
- ・公演を観ててロクディムのみなさんが思っている大切なことを笑いや楽しさを通して知ることができた。
- ・どれが正しい、どれがふつうと決めつけずに「多様性」を大切に、いろいろな人を受け入れられるようにりたいです。
- ・ロクディムの人たちが大切にしていることは、私たちの学校生活にもとても関わりが深いと思う。自分は今まで周りが一番だと思っていたが、ロクディムの人たちのように「その経験は自分のためになるし、その経験をしなかった人より成長できる」と思えるようになった。だから、今回の公演はすごく心に残ったし、今回の公演で自分と同じように考えを変える人が現れるのではないかと思った。
- ・久しぶりに声を出して心から笑えたな—と思いました。嫌なこととか好きじゃないことをする時は絶対くるけど、今日のように友だちと笑い合ったり面白いことを考えたりすると、暗い道も明るい方向に行くんじゃないかな？—と思わせてくれてロクディムのみなさんに感謝しています!!!ありがとうございました!
- ・その瞬間に笑いをつくって、みんなでそれを感じて楽しむっていう、その空間が温かったです。普通のお芝居やお笑いとは違う一体感やつながりを感じてよかったです。
- ・自分を大切にしようと思った。
- ・この公演で元気がもらえたり、ロクディムが好きになったので、これからももっと頑張ってください。

2. 公演の感想

【2年】

- ・自分の意見・想いを楽しそうに伝えていて、相手を大事にして、自分のことも大事にすることが大切だと感じました。自分が我慢することも大事だけど、自分の思っていることを相手に伝えることも大事だと思いました。

【3年】

- ・私は2年前の公演がとても印象に残っており、今日の公演をとても楽しみにしていました。その場面に適したお題が出なくても即興でお芝居をしていてとても面白かったです。
- ・「ナイトプール」や「買い物リスト」が急に出てきて面白かった。音楽で雰囲気が変わって、音楽は会話の中の大切な要素になるということを知りました。みんな面白いことを書くなーと感じ、みんなのことがよく知れてよかったです。
- ・どんな言葉が出てもうまく話に合わせて即興で考えていくということがとてもすごくて感動した。前回は面白かったので、今回もとても楽しかった。
- ・WSの後ということもあり、即興の楽しさや難しさを知った上で公演を観たので、あそこまで自然な物語の構成を即興で作れることに尊敬を感じました。
- ・私は今日の公演を鑑賞してたくさんことに気付いたし、自分の成長にも気付きました。私は本当の自分を友だちにも見せられてないのが今の悩みです。つくろうと思っていないのに自分をつくってしまい、つくった自分のせいで自分自身を疲れさせてしまっていることがたくさんあります。今日学んだことを生かして、高校生になったら自分をさらけ出せるように頑張ります！
- ・コミュニケーションが苦手な人でも、他のやり方で相手に気持ちを伝えることができるということ、相手側の人は目や表情を見て読み取ろうとする姿が、相手とつながり合うことの大切な一歩だと感じました。
- ・2年ぶりのロクディムさんの公演でとても楽しみにしていました。（全学年に書いて集めた沢山のメッセージを使って）自然と生徒と触れ合っている感じもして温かい時間でした。見る側からしたら全く即興に見えず感動しました。沢山の笑顔をありがとうございました！
- ・紙に書いてあったことで振り回されても、相手を気遣うことができれば劇を面白い方向に進めることができるのだと思いました。
- ・笑顔は一瞬でつくることはできるけど、伝え方によっては一瞬でその笑顔をなくしてしまうことにもつながるので、たくさんの人を笑顔にしていける自分になりたいと思いました。

2. 公演の感想

【3年】

- ・ 2年前に公演を観た時よりも素直に笑うことができました。2年前の自分は周りと一緒にしか行動できなかったけど、今は成長して自分自身で素直に笑うことができました。人生の中で一番向き合うのは自分だから、自分自身を大切にしたいです。明日も頑張りたいです。自分の成長に気付くことができました。
- ・ コロナがだんだんと増えてきて、ロクディムの皆さんが来れるか不安で待っていました。そして、月曜になりみなさんが来てくれ、とても気分があがりました。そして、2年ぶりの公演を観て前とは違う音楽を使った演技を見せてくれて、2年前とはまた違う楽しさがあり、とても楽しかったです。また、紙を拾ってする演技もその話の内容にあたり合わなかったりして、すごく面白かったです。本当にワークショップから公演まで笑顔で明るく、私も受験前日だったので本当にうれしかったです。お忙しい中来てくださりありがとうございました。また、お会いできる日が来たらいいな～